

# HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 11

## 東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日  
例会日 毎週月曜日 12:30~  
例会場所 シェラトン都ホテル大阪  
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38  
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号  
TEL. 06(6772)2320  
FAX. 06(6772)2327  
E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会長 岩崎 史郎  
会長ノミニー 鈴木 勝俊  
副会長 細川 勝治  
幹事 岡田 忠彦  
会報委員長 金子 勝信

## Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度 国際ロータリー会長 田中作次

第1866例会 平成24年10月1日(月曜日) 第11号

本日の例会 10月1日(月) 第1例会

- ◎ソング 「四つのテスト」
- ◎「会員増強テーブル・ミーティング」
- ◎本日の献立 軽食ワンプレート

次回の例会 10月15日(月) 第2例会

- ◎卓話 「米山月間にちなんで」  
(担当: 出原正秀会員)
- ◎本日の献立 松花堂弁当

前回の記録 9月27日(木) 第3例会

### 〔東輪会合同例会〕 高島凱夫ガバナー公式訪問

#### ◎物故会員に対する黙禱

東大阪東RC 会長 辰巳裕胤  
黙 禱

#### ◎来賓・ビジター紹介

東大阪東RC 親睦委員長 大橋秀典  
国際ロータリー第2660地区 高島凱夫ガバナー  
IM第4組 山田正雄ガバナー補佐  
IM第4組 辻本一義ガバナー補佐エレクト  
東輪会5ロータリークラブ会長・幹事

#### 会長挨拶 東大阪東RC 会長 辰巳裕胤

皆さん、こんにちは。皆様には何かとお忙しい中、東輪会合同例会・高島ガバナー公式訪問にご出席賜り、誠に有難うございます。ご来賓の高島ガバナー、山田ガバナー補佐、辻本ガバナー補佐エレクトにおかれましては、早い時間からお越し頂き、合同例会前の会長・幹事懇談会をはじめ、後ほどのご講話と長時間にわたりご指導を頂きますことに感謝申し上げます。

さて、今年度の田中作次RI会長のテーマは「Peace Through Service」「奉仕を通じて平和を」です。そして当2660地区高島ガバナーが設定された地区方針は「育もう未来の力を～飛躍～」であります。ガバナーは4つの強調事項を掲げられています。「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の継続」「公共イメージと認知度の向上」「Future Vision Plan」です。私たちが何に取り組まなければならないかを具体的にお示し頂いています。そのテーマのどれをとっても、我々がどのように新しいものを受け入れ、変っていきけるのか、それが問われているように感じられます。このロータリー転換期にあたり、それぞれのクラブでは克服しなければならない課題や問題が山積しているかもしれません。しかし、ロータリアンの友情を信じ、高島ガバナーがいつもおっしゃっておられるように、「灯心に思いやりを持って、そっと火を点す奉仕活動」を続けていこうではありませんか。

この合同例会が私たちロータリアンにとって、そのような基本を再確認するひと時になればと心から願っております。

ここで一つ皆様方にお願ひがあります。この例会が閉会し、皆様方が退席されますおりに、高島ガバナーが会員一人ひとりと握手をしたいと希望されています。

本日、合同例会開催にあたりご協力頂きました東輪会各クラブの皆様方のご協力を感謝申し上げますと共に、それぞれのクラブの今後の発展を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。本日は本当に有難うございます。

## **幹事報告 東大阪中央RC 幹事 岡田忠彦**

### 1. 枚岡薪能のご案内

9月29日(土)17:30～ 枚岡神社境内特設舞台

### 2. 秋の上級ライラ開催のご案内

10月6日(土)～10月8日(月・祝)

六甲山YMCA

### 3. 東輪会ゴルフコンペ

10月19日(金) タラオカントリークラブ

### 4. 新世代奉仕委員会正副委員長会議

10月20日(土)13:30～ OMMビル 203号室

### 5. 2012～2013年度地区大会のご案内

12月7日(金)～12月8日(土)

大阪国際会議場 リーガロイヤルホテル

## **出席報告**

|               |        |
|---------------|--------|
| 本日の会員数        | 35名    |
| 本日の出席者数       | 18名    |
| 本日の出席規定適用免除会員 | 10名    |
| 本日の出席率        | 62.1%  |
| 8月27日の修正出席率   | 93.55% |

## **SAAニコニコ箱**

東大阪みどりRC SAA 野村悦子

第2660地区ガバナー 高島凱夫氏より各クラブへ

岩崎会長 東輪会合同例会及びガバナー公式訪問を祝して。

岡田幹事 東輪会合同例会及びガバナー公式訪問を祝して。

## **ガバナー講話**

国際ロータリー 第2660地区

ガバナー 高島凱夫氏

※ 内容は割愛させていただきます。

## **ガバナー講話に対する謝辞**

東大阪RC 会長 片岡 大

高島ガバナー、本日は東輪会合同例会並びにガバナー

公式訪問にご臨席頂きまして有難うございました。

本日のご講話の中に、我々ロータリアンがすべきこととして、若い世代の育成に力を注ぎ、今のロータリーの停滞を脱却するには、質の高い品格のある新しい力が必要であるということがよく分かりました。それにはロータリアン自身が社会の変化に応じなければなりません。今、ロータリーの改革が必要であるということを感じ、我々ロータリアン一同はこれを肝に命じまして、これからのロータリーを将来につなげていきたいと思っています。甚だ簡単ではありますが、謝辞の言葉とさせていただきます。どうも有難うございました。

## **次年度ホストクラブ会長挨拶**

東大阪中央RC 会長 岩崎史郎

本日は、ガバナー、高島凱夫様を初め、ガバナー補佐、山田正雄様、ガバナー補佐エレクト、辻本一義様をお迎えしての東輪会合同例会でございます。東輪会の方々には多数のご出席を賜り、大変有意義な素晴らしい合同例会でございました。高島ガバナーに於かれましては、大変お忙しい中、長時間に亘り誠に有難うございました。

又、本年度、お世話頂きました東大阪東ロータリークラブの反巳会長を始め、会員の皆様方には、本日まで大変なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

次年度は、東大阪中央ロータリークラブがホストを務めさせていただきます。東輪会の皆様方のご協力を頂きまして、今年度同様、素晴らしい合同例会になります様、頑張る所存でございます。次年度もどうか宜しくお願い致します。

## **閉会の辞 東大阪西RC 会長 秀浦宣夫**

本日は月末の大変お忙しい中、R I 第2660地区高島ガバナー公式訪問・東輪会合同例会にご出席賜りまして、誠に有難うございます。本日のお世話を頂きました東大阪東RCの辰巳会長はじめ会員の皆様、本当に有難うございました。ただ今、ガバナー講話をお聞きし、地区の強調事項並びにこれからの展望をご説明頂きました。併せて午前10時から高島ガバナー、IM4組の山田ガバナー補佐、辻本ガバナー補佐エレクトにご臨席を賜り、東輪会会長・幹事懇談会を開催させていただきました。各クラブと様々な意見交換をさせて頂き、これからの活動に活かしていきたいという決意を固めた次第です。

今年度も既に3ヶ月が終って残り9ヶ月です。各クラブの活動が計画通りに実り多い活動になることをご祈念申し上げまして、簡単ではありますが閉会のご挨拶とさせていただきます。本日は誠に有難うございました。

## 2012～2013 年度東輪会合同例会

### 『 ガバナー講話 』

RI 第 2660 地区ガバナー

高島 凱夫

地区ガバナーになるためには、国内で開催される2回（2011年9月、2011年11月）の「GETS」と米国・サンディエゴで開催される「国際協議会」への参加が義務づけられています。これらの研修は、PETSに会長エレクトの皆様方に出席義務があることと同様です。

サンディエゴ「国際協議会」は2012年1月16日～20日までの間、朝から夕方までガバナーになるべく、研修を受けて参りました。「Rotary Japan」のHP、「ロータリーの友」にも詳細に掲載されましたので、ご覧になった方も大勢いらっしゃると思います。

2012～13年度RI会長は、1968～69年度東ヶ崎潔氏、1982～83年度向笠廣次（むかさひろじ）氏に次ぐ、30年ぶり、3人目の日本人RI会長 田中作次氏(D2770 八潮RC・埼玉県)です。

田中作次RI会長のテーマは「Peace Through Service～奉仕を通じて平和を」です。これは、ただ単に戦争と平和ということではなく、この平和は、一人ひとりが心穏やかに日々を生きていくことを意味し、このことが、ロータリーの究極の目的で、ロータリーにしか出来ない世界平和に通じる道である、と述べています。

ロータリークラブに入会して、ロータリーライフを十分に楽しみ、この組織の将来についてお考えになったことがおありかと思えます。ロータリークラブは未来に続くものと信じていますし、皆様方もそう願っていると思えます。そのためには、ロータリークラブを引き継いでいく「若いロータリアン」の育成に力を注がなくてはならないでしょう。

それに加え、未来の地球平和を維持していく「若い力・若いリーダーを育む」義務がロータリアン、あるいは世の中の先輩である私たちにはあると思えます。それを踏まえて、2012～13年度の地区方針を「育もう未来の力を～飛躍～」といたしました。

停滞している現状を脱却するためには、質の高い、ロータリーにふさわしい新しい力を注入する必要に迫られていることは、皆様方お判りだと思います。さまざまな社会的変化に伴い、ロータリー自身、ロータリアン自身に変化して行く→変わらなくてはいけないのです。田中作次RI会長もロータリーの改革を訴えています。今までのロータリーに固執することなく、良いことは率直に認め、受け入れることが「真のロータリアン」であり、ロータリーの発展に貢献する最大のものと思えます。

今年度は、次の4つの言葉をKeywordにさせていただきたいと思えます。

- ① 会員増強・会員維持
- ② 会員研修
- ③ 健全な青少年の育成
- ④ 平和な社会への貢献

#### ◎会員増強についてのお願い

現在世界で、120万人のロータリークラブ会員を、2012～15年までに130万人にするのがRIの目標です。

当地区の2012年2月度の会員数は3,710名です。大阪でも全力を尽くして「ロータリアンの素質」を持った会員を増強する努力をしなくてはならないと思えます。地区で3,900名、各クラブ6%の純増をお願いいたします。

多分、この6%については、皆様「そんなこと出来ない」と思われる数字だと思いますが、自然退会者を含めた退会者のことを考えると、これでも結果的には、凄く低い数字になってしまうこと

は、皆様良くお判りだと思います。現在在籍している新しいロータリアンをロータリークラブの次のリーダーとして研修を積んでいただくことは言を俟たないことです。各クラブ「プロジェクト3900」にご参加下さい。

地区でも皆様方の負担金を極力少なくする努力をしていますが、会員が増加することで地区への負担金の減額、強いては各クラブの会費等の減額につながり、会員の増強と良い歯車になると思われれます。

#### ◎東日本大震災支援（災害支援）のお願い

Keywordには入れていませんが、震災支援も大きな責務と考えます。

今年度も地区としては、災害支援を継続して参ります。この支援は、今後何年に及ぶ事業か判りませんが、ロータリーとして継続すべき大きな事業の一つであると考えて下さい。

今年度は支援の額は申し上げませんが、クラブ、あるいは会員お一人おひとりのお考えで、出来る限り最高の額を、地区災害支援基金に是非ご入金下さいますようお願い致します。第2660地区災害支援基金も現在枯渇しています。災害支援プロジェクト委員会は、今後国内外で発生するであろう災害に対しても支援が出来るよう、地区として常設の委員会にしていくようにしたいと願っています。震災の支援につきましては、2年目を迎え、更に細かな「心を見守るような」支援が必要となってくるでしょう。心のケアが大事になってくる時期に入ってくると思われれます。地域の社会保険協議会との連携も必要になって行くでしょう。

災害支援プロジェクト委員会には、基金の管理のみならず、この様な新しい展開の取り組み、新たな災害支援へのマニュアル作成などの模索も併せて行っていただきたいと願っています。

現在、各クラブで行っている、東北のロータリークラブやその他の団体との連携は、更に深めて戴きたいと思います。

震災支援につきましては、各クラブ、個人個人で考えが大きく異なっていることも事実でしょう。

#### ◎地区大会ご参加のお願い

今年度の地区大会は、2012年12月7日～8日に、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル大阪で開催いたします。「健全な心と体の育成を～地球の平和のために～」をテーマに行きます。綱領の解釈のお話、iPS細胞の話など、盛りだくさんの話題を取り揃えています。お誘いあわせの上、賑々しく会場にお越し下さい。

#### ◎結びに

私は「灯心に火を点す」という奉仕活動が大切だと思い、奉仕活動を行なっています。お互いのニーズがかみ合わないときは、そっと火を離し、心が通うまでじっと待つことも必要な時もあります。一度ともった灯が、明るく周囲を照らし、奉仕をする人も「して良かった」、奉仕を受ける人も「それを受けて幸せだ」と思う奉仕事業が大切だと思います。その奉仕を実行、持続するためには、ロータリアンにふさわしい若い力が必要なのです。

地区にとって、前向きで建設的なご意見は、出来る限り取り入れたいと思っておりますので、お寄せ下さい。

最後になりましたが、貴クラブの益々のご隆盛を心からお祈り申し上げますとともに、一年間、皆様方のお力添えを戴きながら重責を果たしたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。